

平成29年度

社 会 人 聴 講 生
募 集 案 内

神奈川県立厚木清南高等学校

平成29年度神奈川県立厚木清南高等学校 社会人聴講生募集案内

1 聴講の趣旨

本校は、地域や社会に開かれた高校づくりや柔軟な学びのシステムの実現の観点から、高校の一部科目履修を希望する社会人の方を聴講生として募集いたします。

2 聴講の方法

本校の教育課程に位置づけられた教科・科目のうちから教育展開上支障のない範囲で社会人の方を聴講生として受け入れ、生徒とともに学んでいただきます。授業で実施する実験や実習、レポート提出等については、原則として生徒と同様の扱いとします。

3 申し込み・問い合わせ先：

神奈川県立厚木清南高等学校 担当 郡上（グンジョウ）・川内野（カワチノ）
〒243-0021 厚木市岡田1-12-1
TEL 046 (228) 2015 (代表)

4 募集に関する事項

(1) 募集期間 平成29年3月10日（金）～3月21日（火）
土曜日・日曜日・祝日と3月14日（火）および16日（木）を除く
午前9時～午後4時 本校事務室にて受け付けます。

(2) 開講科目 次の科目が聴講できます。
本校は90分授業です。聴講可能科目は3限目〔13:15～14:45〕、
4限目〔15:00～16:30〕に設置されています。
なお、定期試験、試験返却特別時間割、学期末特別時間割、夏季休業（7/26～8/22）、秋季休業（9/27～10/2）、冬季休業（12/26～1/8）、入試選抜期間（2月中旬）がありますが、その期間は通常の授業はありません。〔詳細は4月以降追って連絡します。〕

	教科	科目	単位数	曜日・校時	募集人員	聴講期間
1	保健体育	健康法a	1	前期 火曜日4限	若干名	平成29年4月18日(火) ～ 平成29年9月19日(火)
2	保健体育	健康法b	1	後期 火曜日4限		平成29年10月3日(火) ～ 平成30年2月20日(火)
3	外国語	スペイン語入門	2	通年 火曜日4限		平成29年4月18日(火) ～ 平成30年2月20日(火)
4	芸術	陶芸a	1	前期 金曜日3限		平成29年4月14日(金) ～ 平成29年9月22日(金)
5	芸術	陶芸b	1	後期 金曜日3限		平成29年10月6日(金) ～ 平成30年2月16日(金)

科目の内容は、別表「県立厚木清南高等学校聴講科目内容一覧表」を参照してください。

5 応募に関する事項

(1) 応募資格

聴講生として応募することのできる方は、県内に在住又は勤務する方で、中学校卒業相当年齢以上で、かつ、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）に在籍していない方とします。

(2) 応募方法

「聴講申込書」用紙に必要事項を記載し、本校に提出してください。

提出にあたり、事前に聴講の趣旨や科目内容について理解していただくため、担当者から説明をする場合もありますので、必ず聴講を希望される方ご自身が持参してください。

提出場所：本校事務室

提出日時：平成29年3月10日（金）～3月21日（火）

土曜日・日曜日・祝日と3月14日（火）および16日（木）を除く
午前9時～午後4時

注 書類提出にあたり、県内に在住又は勤務していること及び生年月日を証明する書類をご持参ください。

県内在住が証明できる書類：(例)自動車運転免許証、健康保険証、住民票等

県内在勤が証明できる書類：(例)勤務地が明記してある社員証等

6 聴講生の決定にかかわる抽選について

希望者が各科目の募集人員を上回った場合には、公開抽選会で決定します。抽選を行う場合は電話等でご連絡しますので、次の通りお集まりください。

(1) 日時

3月24日（金） 14時より

(2) 場所

本校応接室（N棟1階）

7 聴講までの手続き及び費用

(1) 聴講生決定の連絡

3月24日（金）以降、応募者全員に電話等により結果を連絡いたします。その際、教材費等の連絡もいたします。

(2) 社会人聴講生説明会（聴講許可書の交付及び聴講にかかる費用の徴収）

- ・日時 4月6日（木） 15時より
- ・場所 本校応接室（N棟1階）

聴講許可書を交付するとともに、聴講にかかる費用を徴収いたしますのでご出席ください。併せて、聴講にあたっての説明を行います。

なお、すでに納付した聴講にかかる費用は、特別の理由がある場合のほかは返金いたしません。ご了承下さい。

（当日出席できない方は、事前にご連絡のうえ、4月4日（火）に、本校事務室にお越しください。）

【聴講にかかる費用とは】

1 聴講料（県の条例により募集する課程ごとに定められた金額）

1単位あたり1,800円です。例えば健康法a（1単位）と陶芸a（1単位）を聴講する場合、合計2単位ですから $1,800円 \times 2 = 3,600円$ です。

2 テキスト代、教材費等

科目によってはテキスト代や教材費が必要となります。「聴講科目内容一覧表」でご確認ください。追加・変更のある場合は、4月6日（木）の説明会までに電話等で連絡いたします。

8 修了

(1) 認定方法

出席状況や生徒と同様に実施する実験や実習、レポート提出等の取組状況を勘案して、科目の目標からみて成果が満足できると認められる場合には、修了を認定します。

(2) 修了証書の発行

校長は、当該高校での聴講を修了したと認めた方に対して、「聴講修了証書」を発行いたします。

また、聴講証明書が必要な場合には、「県立学校の証明書交付手数料等の徴収に関する

る条例」(昭和30年神奈川県条例第12号)に基づき、手数料(1通400円平成29年現在)を徴収します。

9 聴講許可の取消

次の各号のいずれかに該当する場合には、聴講の許可を取り消させていただくことがあります。

- (1) 学則及びその他の例規に違反したとき。
- (2) 高等学校における教育活動の秩序を乱したとき。
- (3) 高等学校における教育活動に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- (4) 虚偽又は不正な行為により聴講の許可を受けたとき。
- (5) 聴講料を納付しないとき。
- (6) その他校長が必要と認めるとき。

なお、この場合における聴講料の返金はいたしません。

10 その他注意事項

- (1) 敷地内すべて禁煙です。また酒気帯び等での出席は固くお断りします。生徒と同じ生活マナーで授業に参加していただきます。
- (2) 聴講生用ネームプレートを着用していただきます。
- (3) 自家用車での来校は一切できません。
- (4) 諸事情により、開講科目や授業内容が変更になることがあります。

別表 「県立厚木清南高等学校聴講科目内容一覧表」

1 保健体育 「健康法a」 前期 (火) 4限[15:00~16:30]

- 目標・・・中国に古くから伝わる気功の学習を通して、その「からだ観」や「健康法」を学ぶ。自分のからだを再認識して、毎日の生活を楽しく快活におくるための知識と方法を理解する。
- 内容・・・中国3000年の歴史を持つ気功の「からだ観」や「健康法」を学ぶ。健康法としての内気功を学習する。気功の3原則を学び、姿勢や動作、精神状態、呼吸のバランスが大切であることを学ぶ。
 - ※「無極静功養生十二法」の中から最初は基本的なもの、簡易なものから始めて十二法を繰り返し学習し、それぞれの目標に応じた気功を体得する。
 - ※前期は<基本的内容>を実施する。

2 保健体育 「健康法b」 後期 (火) 4限[15:00~16:30]

- 目標・・・中国に古くから伝わる気功の学習を通して、その「からだ観」や「健康法」を学ぶ。自分のからだを再認識して、毎日の生活を楽しく快活におくるための知識と方法を理解する。
- 内容・・・中国3000年の歴史を持つ気功の「からだ観」や「健康法」を学ぶ。健康法としての内気功を学習する。気功の3原則を学び、姿勢や動作、精神状態、呼吸のバランスが大切であることを学ぶ。
 - ※「無極静功養生十二法」の中から最初は基本的なもの、簡易なものから始めて十二法を繰り返し学習し、それぞれの目標に応じた気功を体得する。
 - ※後期は<発展的内容>を実施する。

3 外国語 「スペイン語入門」 通年 (火) 4限[15:00~16:30]

- 目標・・・スペイン語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけるとともに、スペイン語圏の成り立ちや文化について理解する。
- 内容・・・
 - 〈前期〉
 - (1) スペイン語の世界 (2) 読み方と発音 (3) 基本的な単語・冠詞の使い方 (4) 基本的な表現 I (5) 基本的な動詞の使い方 I
 - 〈後期〉
 - (1) 基本的な動詞の使い方 II (2) 会話表現 I (3) 会話表現 II (4) まとめ

☆スペイン語に強い興味・関心を持っている方に勧めます。初めは、基本的な単語や表現を大きな声を出して繰り返すことによって覚えていきます。

☆教科書として、『アニモ!』(白水社 *3月に価格改定予定 2500円程度)が必要です。

4 芸術 「陶芸a」 前期 (金) 3限[13:15~14:45]

- 目標・・・陶芸の基礎を学び、作品制作を通じて、個性豊かな表現力を高める。
- 内容・・・◇陶芸作品の基本的な工程を学び、土の特性を知り、昔ながらの製作方法（ひも作り・タタラ作り等）によって作品制作を行います。また、お互いの作品を鑑賞し、批評、講評します。
◇歴史的な陶芸作品を鑑賞します。

☆教材費が1,000円必要です。

作業はとても汚れるので、作業用の服の着用を勧めます。

5 芸術 「陶芸b」 後期 (金) 3限[13:15~14:45]

- 目標・・・陶芸の基礎を学び、作品制作を通じて、個性豊かな表現力を高める。
- 内容・・・◇生活に根付いたデザインを考え、設計し、オリジナルの食器を手びねり、タタラ製法で作品を作製します。
◇陶芸の歴史を学ぶとともに、国内外の陶芸の世界を鑑賞します。
◇電動ろくろの使い方を学習します。
◇出来上がった作品についてお互いの作品を講評し、発表します。

☆初心者向けの授業ではありません。「陶芸a」を習得済みであることを前提としています。

☆教材費が1,000円必要です。

作業はとても汚れるので、作業用の服の着用を勧めます。

(第2号様式)

年 月 日

神奈川県立厚木清南高等学校長 殿

聴講申込書

私は、 年度、貴校の教育課程における下記の科目の聴講を申し込みます。

課程	教科名	科目名
定時制		
定時制		
定時制		
定時制		

課程は、全日制、定時制、通信制の別を記入のこと。

住 所 _____

氏 名 _____ 印 _____

生年月日 _____ 年 月 日

電話番号 _____

(未成年者にあつては、保護者の同意が必要)

上記、聴講に同意します。

保護者氏名 _____ 印 _____